

## 小学校用教科書の採択基準

教科用図書の採択は、次の各項について適切であるかを検討したうえで行うものとする。

1 教科の目標からの配慮

2 児童の学習活動への配慮

- 内容の程度
- 学習活動への誘意性

〔 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、  
写真、図表、配色、コントラスト等 〕

3 学習指導への配慮

- 単元・題材の配列
- 内容の扱い

〔 「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、  
「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、  
「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、  
関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、  
まとめと評価 〕

4 全体的な特色

- 上記1～3及び体裁を含めた全体的な特色

## 小学校用教科書の調査観点

### 【国語】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  〔 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等 〕	(1) 文章の長さ、分量、難易の程度が、児童の発達段階に応じるよう配慮されているか。 (2) 学習への関心・意欲を喚起し、児童の発達の段階に即して適切な話題、話や文章の種類など調和的に取り上げるなど教材選定への配慮がなされているか。 (3) 児童の言語活動をふまえて、全体を通して主体的な学習を促す工夫がなされているか。 (4) 文字の大きさ、字体、行間、字間は学年発達に応じて配慮がされているか。 (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、図表、写真、配色等が鮮明で、理解を助け、思考力や想像力を高めるよう配慮されているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  〔 「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価 〕	(1) 単元の配列が、児童の言語生活や系統的な指導に照らして適切か。 (2) 単元相互の関連性や連続性が、有効に図られているか。 (3) 主体的に取り組みながら言葉による見方・考え方を働かせ、相互に関わり合いながら各領域の言語活動が十分行われるよう配慮されているか。 (4) 「知識及び技能」が、「A 話すこと・聞くこと」「B 書くこと」「C 読むこと」と関連をもち、系統化されているか。 (5) さし絵、図表、写真等が学習展開に有効に活用できるよう配慮されているか。 (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【国語（書写）】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  （本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等）	(1) ひらがな、カタカナ、漢字などの配列、字形・分量等は、発達段階に応じているか。 (2) 生活経験に即し、文字に対する興味・関心を高める学習となるよう配慮されているか。 (3) 児童の気付きを大切にし、必要な技能を身につけられるよう配慮されているか。 (4) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、文字、さし絵、写真、配色、図表、コントラスト等などが鮮明で適切か。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  （「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価）	(1) 点画・筆順・文字の大小、書体などからみて、単元の配列が適切であるか。 (2) 硬筆、毛筆の基礎的な技能がわかりやすく段階的に配列され、学年間の関連が配慮されているか。 (3) 日常生活に役立ち、文字に関わる経験を相互に関わり合いながら、豊かにできる題材など、児童の主体的な学習を育てる題材が配列されているか。 (4) さし絵、写真、図表、参考作品などが、指導に生かせるよう工夫されているか。 (5) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【社会】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  (本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等)	(1) 内容、程度が児童の発達の段階に応じるよう配慮されているか。 (2) 児童の関心・意欲を喚起し、学びの深まりを導く展開への工夫がなされているか。 (3) 児童自ら課題をもち、主体的・対話的に学習できるよう工夫されているか。 (4) 観察や調査・見学などの体験活動やそれに基づく表現活動を進めることができ、社会的事象に対する見方・考え方を働かせる配慮があるか。 (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、写真、統計資料、地図、年表、配色、コントラスト等が鮮明で分かりやすく、児童の意欲を高めるよう配慮がなされているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  (「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価)	(1) 基礎的・基本的な内容の厳選、単元の適切な配列がなされているか。 (2) 問題から問題へと連続的に追究できるように単元構成がなされているか。 (3) 主体的に取り組みながら社会的な見方・考え方を働かせ、相互に関わり合いながら、社会的事象の特色や関連、意味を多角的に考える力を養う配慮がなされているか。 (4) 社会に見られる課題への配慮がなされているか。 (5) さし絵、写真、統計資料、地図、年表等の扱いが学習指導の展開に生かさせるものになっているか。 (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【社会（地図）】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  〔本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等〕	(1) 地域区分、地名、産物等の表記の分量と選択が適切で、読み取りやすい工夫がされているか。  (2) 問題追究の過程で、地図を読んだり、進んで活用したりすることができるような工夫がなされているか。  (3) 地図表現の段彩等が鮮明で美しく、親しみやすく学習できるように配慮がなされているか。  (4) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、写真、絵、統計資料、地図等は、正確で新しく、配色やコントラストが鮮明で分かりやすく、その提示が内容に即して適切か。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  〔「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価〕	(1) 基本地図の配列が適切であり、それ以外の自然、人文各種地図が、各学年の単元展開に効果的に使用できるように配慮がなされているか。  (2) 各種地図が、関連的に考察できるように配慮されているか。  (3) 現代社会の姿や課題への配慮がなされているか。  (4) 写真、絵、統計資料、地図等の扱いが学習指導の展開に生かせるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【算数】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  (本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等)	(1) 発達段階に応じ、児童の多様な考え方や処理のし方を生み出せるように配慮され、分量も適切か。  (2) 興味・関心を喚起し、自ら問題を見だし、解決するための構想を立て、実践し、その結果を評価・改善するなどの数学的活動になるよう、内容構成への配慮がなされているか。  (3) 現実の世界と数学の世界それぞれにおける問題解決の過程が相互にかかわり合いながら、児童自ら課題をもち、主体的・対話的に学習できるよう、展開が工夫されているか。  (4) 既習の学習内容を繰り返し学習ができるような配慮がなされているか。  (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、資料、図表等の意図が明確で、児童の興味や関心が高まるよう工夫されているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  (「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価)	(1) 単元の構成や配列が、目標に照らして適切か。  (2) 数と計算、図形、測定、変化と関係、データの活用の内容が児童の発達に即して系統化され、基礎的・基本的な内容の扱いが適切か。  (3) 主体的に活動しながら数学的な見方・考え方を働かせ、事象を数量や図形、それらの関係などに着目して捉え、相互に関わり合いながら根拠を基に筋道を立て、統合的・発展的に考えられるよう配慮されているか。  (4) 数と計算、図形、測定、変化と関係、データの活用の各領域を互いに関連づけたり、内容を補充・発展させたりして、個に応じた指導に生かせるように配慮されているか。  (5) 用語、記号、記述が数学的に正確であり、さし絵や資料等が指導に生かせるものになっているか。  (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【理科】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等                 </div>	(1) 内容、程度が児童の発達段階に応じるよう配慮されているか。 (2) 児童の生活経験や地域性と結びついた問題の解決に生かせ、理科の見方や考え方を働かせて問題を科学的に解決するための工夫がされているか。 (3) 児童が興味・関心をもって追究でき、学習が主体的・対話的に行えるような配慮がなされているか。 (4) 例示された観察、実験の方法や図が適切で正確であり、かつ安全性への配慮がなされているか。 (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、文字、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等が鮮明でわかりやすく、児童の学習意欲を高めるよう配慮がなされているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価                 </div>	(1) 目標に照らして、単元の構成や配列が工夫されているか。 (2) 理科の見方や考え方を働かせ、相互に関わり合いながら問題を科学的に解決することができるよう、内容や単元の関連性や連続性が図られているか。 (3) 地域や季節の移り変わりに合うよう考慮され、学習が具体的・体験的であり、主体的に取り組めるよう、展開が工夫されているか。 (4) 観察、実験、飼育、栽培、ものづくりなどが、安全面や自然環境に配慮した位置付けになっているか。 (5) 配色、さし絵・写真・図表等の内容が適切かつ正確であり、かつ、本文との関連が密接であり指導に生かせるものになっているか。 (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【生活】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  〔 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等 〕	(1) 内容、程度が児童の発達の段階や特性を踏まえたものとなるよう、配慮されているか。  (2) 身近な人々、身近な社会及び自然を自分との関わりで捉え、活動が深まるよう工夫されているか。  (3) 児童の興味や関心、学習意欲を喚起し、表現を行い伝え合う活動への充実が図られているか。  (4) 児童一人一人の多様な活動や体験及び思考に対応でき、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成するよう配慮されているか。  (5) 説明、吹き出し等の文章は平易で明確であり、全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等は鮮明で分かりやすく、子どもの学習意欲を高めるよう配慮されているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  〔 「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価 〕	(1) 単元の構成や配列が、目標、内容項目に照らして適切であり、その関連性や連続性は図られているか。  (2) 主体的に取り組みながら、身近な生活に関わる見方・考え方を生かせるように配慮されているか。  (3) 児童の気付きの質が高まるよう、試行錯誤し繰り返す活動の設定が配慮されているか。  (4) 児童の気付きの質が高まるよう、伝え合い交流する活動の設定が配慮されているか。  (5) さし絵、写真、文章表現等の内容が適切かつ正確であり、単元のねらいや本文との関連が密接であるか。  (6) 振り返り表現する活動の設定が配慮されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。



## 小学校用教科書の調査観点

### 【音楽】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  (本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等)	(1) 楽曲や音楽活動の程度が学年の発達段階に応じるよう配慮されているか。 (2) 児童の興味・関心にそって音楽活動がなされ、他者と協働しながら楽曲への理解が深まるような展開が工夫されているか。 (3) 児童の主体的・創造的な音楽活動に必要な配慮がなされているか。 (4) 児童が豊かな音楽活動を楽しみながら、楽曲のよさを感じることができるような工夫がなされているか。 (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、楽譜、さし絵、写真等が鮮明で、学習への意欲を高め、内容の理解を深めるよう配慮がされているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  (「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価)	(1) 基礎的・基本的な内容が無理なく身につくよう系統的な題材配列がなされているか。 (2) 内容の関連や発展を生かした学習展開がなされているか。 (3) 主体的に取り組みながら音楽的な見方・考え方を働かせ、相互に関わり合いながら、多様な音楽活動を主体的・対話的に体験できるよう配慮されているか。 (4) 地域の特性や児童の生活経験及び、個人差に応じた指導ができるような弾力性をもっているか。 (5) 挿絵、図表、写真等が学習展開に有効に活用できるよう配慮されているか。 (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【図画工作】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	(1) 題材の造形的、技能的な内容が児童の発達段階に適するよう配慮され、個人差に応じた幅をもっているか。 (2) 児童の興味・関心・意欲を高め、主体的・対話的に活動できるような題材や導入の工夫がされているか。 (3) 児童が感性や想像力を働かせて、イメージを豊かにふくらめ、作ったり見たりすることを喜び、楽しめる学習活動が工夫されているか。 (4) 用具の使い方など安全性への配慮がなされているか。 (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、絵、写真、図表、配色、コントラスト等が鮮明で、創作への意欲を高めるよう配慮されているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	(1) 領域の目標に即し、基本と発展を考慮し、全学年を通して、関連的・連続的に扱える題材配列になっているか。 (2) 表現と鑑賞を相互に関連させた指導のための工夫がされているか。 (3) 主体的に活動をしながら造形的な見方・考え方を働かせ、相互に関わり合いながら表したいこと、表し方について考え、作品などに対する見方や感じ方などについて広げ、深められるよう配慮されているか。 (4) 思いを具体的に表現するために必要な、技法、技術や材料、用具に関する資料や解説は適切か。 (5) 学習を豊かにし、個に応じた表現を助ける資料として、図版、写真等が多面的で、児童の学習展開にとって適切なものになっているか。 (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【家庭】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  (本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等)	(1) 児童の発達段階や生活実態等に配慮した衣食住の題材配列になっているか。 (2) 身近な家庭生活の問題から、生活を工夫創造するような題材構成の工夫がなされているか。 (3) 児童が興味・関心をもって追究し、家庭生活を実感的にとらえられるように配慮されているか。 (4) 学習指導要領の3つの内容において、安全面や衛生面への配慮がなされているか。 (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等が鮮明で分かりやすく、児童の意欲を高めるよう配慮されているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  (「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価)	(1) 学習指導要領の内容が有機的に関連をもって学習ができるように組まれているか。 (2) 児童の家庭生活や地域の行事等の関連に応じられるように配慮されているか。 (3) 生活の営みに係る見方・考え方の視点で生活事象を捉え、主体的に、相互に関わりながら活動できるよう、児童の実態に立った題材の取扱いがなされているか。 (4) 題材が集団や個別で学ぶ内容や家庭との連携に発展する内容で構成されているか。 (5) さし絵・写真・図表等の内容が適切であり、また、時代の進展に応じる内容上の配慮がなされているか。 (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【保健】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  (本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等)	(1) 分量・内容・程度が児童の心身の発達段階に応じて配慮されているか。 (2) 児童の生活経験や運動経験、興味・関心に応じ、主体的・対話的に課題の解決に向けての学習ができるよう工夫されているか。 (3) 実感を伴う理解が図られるよう、体育（運動領域）や生活等への関連への配慮がなされているか。 (4) 用語の解説や記号、計量単位などが適切で、見出しや文章表現が分かりやすく工夫されているか。 (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等が鮮明で学習意欲を喚起するように配慮されているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  (「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価)	(1) 健康安全に関する事項の系統化がはかられているか。 (2) 健康な生活、体の発育・発達、心の健康等、各内容の配列や関連付けに工夫がみられるか。 (3) 児童が保健の見方・考え方を働かせながら、主体的に、相互に関わり合いながら活動に取り組めるように、健康に関する課題を解決する学習活動を取り入れるなど、多様な指導方法及び学習形態の工夫がなされているか。 (4) 心身の健康や安全への配慮がなされているか。 (5) さし絵、写真、図表等の内容が適切で正確であるか。 (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。

## 小学校用教科書の調査観点

### 【外国語】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確にもらわれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  〔 本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等 〕	(1) 内容の程度及び各課の分量が、児童の発達段階に応じるよう配慮されており、適切であるか。  (2) コミュニケーションを図るための言語活動と、慣れ親しむための練習活動が、バランスよく展開されるよう内容構成への配慮がされているか。  (3) 児童の興味や関心、学習意欲を喚起し、主体的・対話的な学習を促す工夫がなされているか。  (4) 既習事項を活用しながら、音声による言語活動をはじめ、5領域を関連付けた学習ができるよう配慮されているか。  (5) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、写真、図、配色、コントラスト等は鮮明でわかりやすく、児童の学習意欲を高め、理解や表現を助けるよう配慮されているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  〔 「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価 〕	(1) 単元の構成や配列が、目標、内容項目に照らして適切であるか。  (2) 言語材料の配列や、相互の関連付けが適切であるか。  (3) 児童が主体的に、相互に関わり合いながら取り組めるよう、基本的な言語材料に精選され、習熟の程度に応じた取り扱いができるよう配慮されているか。  (4) 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせて言語活動を行う際、英語学習が適切にできるよう言語の使用場面や言語の働きについて配慮されているか。  (5) さし絵、写真、図、練習問題、書体等が適切かつ正確であり、単元のねらいや本文との関連が密接であるか。  (6) まとめや評価の観点が、明確になるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色

## 小学校用教科書の調査観点

### 【道徳】

採択基準	観 点
1 教科の目標からの配慮	(1) 教科の目標を達成するために必要な内容が的確に盛り込まれているか。
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  (本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等)	(1) 内容、程度が児童の発達の段階に応ずるよう配慮がなされているか。 (2) 関心意欲を喚起し、道徳的価値の追求に結びつく工夫がなされているか。 (3) 道徳的価値の理解を自分との関わりで深め、主体的・対話的に学習できるような工夫がなされているか。 (4) 問題解決的な学習、道徳的行動に関する体験的な学習を通して、多面的・多角的に考えることができるよう配慮がなされているか。 (5) 文字の大きさ、文字数、レイアウト等は児童の発達段階に応じて配慮がなされているか。 (6) 全ての児童にとって読みやすさに工夫がなされており、さし絵、写真、配色、コントラスト等が鮮明でわかりやすく、問題がとらえやすくなるよう配慮がなされているか。
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  (「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」のための工夫、「思考力、判断力、表現力等の育成」のための工夫、「学びに向かう力、人間性等の涵養」のための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価)	(1) 児童の発達の段階に即して、多様な教材が適切に配列されているか。 (2) 児童が主体的に、相互に関わり合いながら取り組めるよう、地域や児童の実態に応じ、各学校で創意工夫して適切な指導計画が作成できるよう配慮がなされているか。 (3) 現代的な課題など物事を多面的・多角的に考えるための配慮がなされているか。 (4) さし絵、写真等の扱いが学習指導に生かせるものになっているか。 (5) 学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握できるよう工夫されているか。
4 全体的な特色	(1) 採択基準1～3の観点及び体裁を含めた全体的な特色。